

組 番 名前

◎ ヨーロッパやアジアの国々について、問いに答えなさい。

(1) 右の地図中の①～⑤の国名を答えなさい。

解答欄

①	
②	
③	
④	
⑤	



出典：日本発大規模白地図サイト
【世界地図 | SEKAICHIZU】

(地図中の国境線は、現在に近いものです。)

(2) 江戸時代鎖国下において、日本と貿易を行った国の名前を二つ答えなさい。

解答欄

国	
名	

組 番 名 前

(1) 江戸時代の外国との関係について、以下の年表を見て①～⑥にあてはまる言葉を答えなさい。

年	できごと
1603	・ 徳川家康が征夷大將軍となる。
1612	・ 天領（幕府の領地）での <input type="text" value="①"/> を禁止する。
1616	・ 外国船の来航を <input type="text" value="②"/> に制限する。
1624	・ スペイン船の来航を禁止する。
1635	・ 日本人の <input type="text" value="③"/> を禁止する。
1637	・ <input type="text" value="④"/> がおこる。
1639	・ ポルトガル船の来航を禁止し <input type="text" value="⑤"/> が完成する。
1641	・ 平戸のオランダ商館を <input type="text" value="⑥"/> に移す。

(2) ヨーロッパの新しい知識や技術が入ってきたことについて、①～③についてあてはまる言葉を答えなさい。

杉田玄白や前野良沢らは <input type="text" value="①"/> で書かれた医学書を翻訳して <input type="text" value="②"/>
と名づけて出版した。これにより <input type="text" value="①"/> についての入門書や辞典がつくられ
<input type="text" value="③"/> に対する関心が高まった。

解答欄

(1)	①	②	③
	④	⑤	⑥
(2)	①	②	③

歴史2 第2章 開国と近代日本の歩み (1) 欧米における近代化の進展 <応用問題①>

組 番 名前

◎ 市民革命について、年表を参考にしながら、次のア～ウの文中(1)～(9)に適する言葉を選択肢から選び、答えなさい。

年	イギリスのおもなできごと	年	アメリカのおもなできごと	年	フランスのおもなできごと
1642	(1) ～ 49	1607	イギリス人ヴァージニアに殖民	1661	(6) の絶対王政 ～ 1715
1660	王政復古	1620	メイフラワー号プリマスに殖民		
1687	ニュートンが万有引力の法則を発見	1775	(4) が始まる	1748	モンテスキューが(7) を著す= 三権分立論
1688	(2) ～ 89			1762	ルソーが(8)を著す
1689	(3) が出される	1776	(5)	1789	(9) ～ 99 人権宣言が出される
1776	アダム・スミスが「諸国民の富」を著す イギリス産業革命			1804	ナポレオンが皇帝となる

選択肢

リンカーン	ルイ14世	エリザベス女王	権利章典	独立宣言
社会契約論	法の精神	独立戦争	ピューリタン革命	(清教徒革命)
フランス革命	名誉革命			

ア イギリスは、(1) (2) 後、(3) が出され、絶対王政から立憲君主制へと
なり、世界最初の内閣制度による議会政治が行われるようになった。

イ アメリカは、イギリスなどの植民地であったが、重税と抑圧に苦しみ1775年、
(4) が起きた。1776年には、(5) が出され、アメリカ合衆国が誕生すること
となった。

ウ フランスは、1661年より(6) による絶対王政が行われていたが、モンテスキュー
の著した(7) の中で三権分立が唱えられ、また、ルソーが著した(8) が出さ
れるなどし、国王の圧制(圧政)に対する市民や農民の反乱が続き、1789年には、
(9) が起き、人権宣言が出され、憲法が制定され、王政が廃止され共和政が制定され
ることとなった。

解答欄

(1)	(2)	(3)
(4)	(5)	(6)
(7)	(8)	(9)

◎ 科学や産業の発展のようすについて、①～⑧にあてはまることばを選択肢から選び答えなさい。

選択肢

蒸気機関	市民革命	産業革命	万有引力	資本主義	社会主義
蒸気船	自動車	飛行機	蒸気機関車	紡績機	機織り機(はたおりき)

ア パスカルの原理等で知られるパスカル、(①)を発見したニュートンなどの科学者が出て、近代科学は、めざましく進展しました。このような科学の理論は、このあとの大きな社会の変化のもとともなりました。

イ 毛織物にかわり綿織物の需要が高まった18世紀のイギリスでは、製品を早く、安く、大量につくるために、(②)や(③)の発明や改良をする人々があらわれました。特に、ワットの改良した(④)が機械の動力として使われるようになると、生産力が飛躍的に拡大しました。また、(④)を動力とした(⑤)や(⑥)が発明されると輸送力が増加し、さらに機械工業や製鉄業などの重工業もおこり、人々の生活や社会のようすが大きく変わっていきました。

このような(⑦)といわれる大きな生活や社会の変革は、19世紀になると、フランス、アメリカ、ドイツに広がり、アジアにも及んでいきました。

ウ 機械を用いて大量生産が可能になったため、手仕事で製品をつくっていた手工業者は、仕事を失い、また、農村でも大規模な生産をしようと大地主が農地を集め、農民が土地を失いました。そのような手工業者や農民は、工場の労働者となり、大工場を経営する資本家が、労働者を雇い生産する(⑧)というしくみができあがりました。

解答欄

①	②	③
④	⑤	⑥
⑦	⑧	

<基本問題①>

- 【解答】(1) ① イギリス ② ポルトガル ③ スペイン
 ④ フランス ⑤ オランダ
 (2) 中国 (清も可) オランダ

【採点基準】

番 号	採 点 の 基 準
(2)	・ 2つの国名ができて正答とする。

<基本問題②>

- 【解答】(1) ① キリスト教 ② 長崎・平戸 ③ 海外渡航と帰国
 ④ 島原・天草一揆 (島原の乱) ⑤ 鎖国 ⑥ (長崎) 出島
 (2) ① オランダ語 ② 解体新書 ③ 蘭学 (洋学)

【解説】(1) は、キリスト教と鎖国についての歴史の流れをきちんと整理しておくといいです。
 (2) ②は、現代の医学に通じる最初の医学書になります。
 オランダ語の人体解剖書の原題は「ターヘル・アナトミア」です。

【採点基準】

番 号	採 点 の 基 準
(1)	・ ②は「長崎・平戸」、③は「海外渡航と帰国」のそれぞれ2つの語句が書けて正答とする。 ・ ③の語句は、「帰国と海外渡航」も正答とする。

<応用問題①>

【解答】(1) ピューリタン革命 (清教徒革命) (2) 名誉革命 (3) 権利章典
(4) 独立戦争 (5) 独立宣言 (6) ルイ14世
(7) 法の精神 (8) 社会契約論 (9) フランス革命

【解説】 国ごとではなく世界史的に年表が正確に思い浮かべられるようにしておくといいです。人権を獲得した人類の歴史でもあると見ることもできます。

<応用問題②>

【解答】① 万有引力 ② 紡績機 ③ 機織り機
④ 蒸気機関 ⑤ 蒸気機関車 ⑥ 蒸気船
⑦ 産業革命 ⑧ 資本主義

【解説】 産業革命の発生した背景と現在の資本主義社会につながる出発点であることを感じ取ってほしい問題です。第5章 近代の日本と世界 (1) 欧米諸国の近代化とアジアへの進出

<応用問題③>

【解答】 工業化を目指した産業革命の成功で機械化による**大量生産**が可能になり、**資本主義**社会が成立し、多くの**労働者**が生まれた。(56字)

【解説】 産業革命を経て、資本主義社会における大量生産は、機械化と多くの労働者によって支えられていたことをつかむことが重要です。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・ 50字以上で、配点通りに与える。 ・ 40字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 40字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ すべてのキーワードが使われていないものは、不正解とする。

<応用問題④>

【解答】 産業革命により工業化を進める欧米諸国は、安い原料の入手先と大量生産した工業製品の売り先を求め、工業化の遅れていたアジアへ進出し、民衆の抵抗運動をおさえながら植民地化していった。(88字)

【解説】 次の3つの要素が書かれていることが重要です。

- ・工業生産で使用する安い原料を入手すること。
- ・できあがった大量の工業製品の売り先の確保をすること。
- ・この条件を満たす場所として、アジアは原材料が安く手に入り、また、その後の植民地化も圧倒的な軍事力を行使し、有利に進められたこと。

【採点基準】

採 点 の 基 準
(文字数) ・70字以上で、配点通りに与える。 ・60字～69字で、配点の8割程度与える。 ・60字未満は、配点の5割程度与える。